

令和4年度 麻溝地区地域活性化事業交付金決定事業の概要と評価

申請事業名	麻溝の地域遺産普及啓発事業 【 1 】
申請団体	麻溝の地域遺産を未来につなぐ会
事業目的等	<p>事業目的</p> <p>麻溝地区の人たちが大切にしてきた貴重な地域遺産をきちんと保存していくとともに、多くの人にその魅力を知ってもらうことが、地域に対する愛着につながり、地域の振興やコミュニティの維持・発展にも資すると考える。</p>
交付決定日	令和4年9月29日
交付確定金額	243,000 円 （全体事業費 243,249 円）
団体実績報告	<p>事業実績</p> <p>縄文時代中期の住居跡が 207 軒も発見されている下溝遺跡群のことを多くの人に知ってもらうため、遺跡に近い横浜水道みち沿いに案内看板を設置するとともに、紹介用のリーフレットを作成した。</p> <p>また、地域探訪ハイキング「坂道がつなぐ 当麻山周辺の歴史と自然」を麻溝観光協会等と共催で開催し、39 名の方に参加いただいた。</p> <p>さらに、麻溝公民館文化展への参加、相陽中のキャリア学習への協力などを通じて、麻溝の地域遺産の普及啓発に努めた。</p> <p>自己評価</p> <p>地域の貴重な遺産である下溝遺跡群を多くの人に知ってもらう環境が整備された意義は大きく、今後は積極的な活用が求められる。時を超えて今の私たちにつながる偉大な足跡を、多くの人に体感してほしい。</p> <p>本事業も2年目に入り、会の活動に対する地域の認知度も徐々に高まってきており、会員も少しずつ増えている。本事業の目標達成に向け、一步前進できたと考えている。</p>
市 評 価	<p>これまで地域内でもあまり知られていなかった麻溝の縄文遺跡群に関する案内看板の設置やパンフレットの配付のほか、探訪ハイキングの実施や公民館文化展への参加などにより、貴重な地域遺産を地域の方々に周知し、地元への誇りや関心を深めるための足掛かりとなる取組が展開されている。また中学校キャリア学習への協力による次世代の担い手づくりへの取組もなされていることから、今後の更なる事業の継続・発展を期待したい。</p>
備 考	